

2019 年度
戦略的研究 募集要項

学術・研究推進本部

2018 年 12 月

※申請書は 2019 年度版を使用し、PDF ファイル
にてご提出ください。

はじめに

本学を特色づける先進的な研究や学術の発展に大きく寄与する研究を『戦略的研究』と位置づけ、研究活動の活性化や若手研究者の支援に取り組む。

- (1) 本学の『戦略的研究』に相応しく、かつ、将来的に「科学研究費助成事業(科研費)、国・独立行政法人や民間等の受託研究、共同研究等の研究資金の獲得が見込まれる研究」を助成する。特に、重点研究については、異分野融合による新しい研究領域の開拓を目指す挑戦的研究を推奨する。
- (2) 募集は重点研究、基盤研究、若手研究の3種目とし、学術・研究推進本部が別に設置する選考委員会の審査を経て、学長が助成可否を決定する。
- (3) 助成期間は、重点研究は2年以内、基盤研究および若手研究は1年とする。ただし、重点研究の助成継続の可否については、選考委員会の審査を経て、学長が毎年決定する。
- (4) 申請時から2年を越え継続的助成が必要と認められるような例外的研究に対しては、学術・研究推進本部において別途協議し、学長が決定する。
- (5) 助成期間終了後、研究成果を評価する。
- (6) 重点研究成果報告については、学外者（外部有識者）による書面評価を行う。

1. 募集要項

(1) 重点研究

① 募集対象

本学専任教員（2019年4月1日採用・在籍予定者含む）を研究代表者とした研究。

② 応募期限

2019年2月4日(月) 17:00(期限厳守)

③ 応募方法

申請調書は6ページ以内（但し、個人調書を除く）で作成し、電子メールによる応募に限る。

電子メールのタイトルを「**戦略的研究応募_重点研究_研究代表者氏名**」とし、2019年度_戦略的研究申請調書の別紙1（新規）を PDF化した電子ファイルで学術・研究推進本部事務局（研究支援課）宛(j-kenkyu@ado.osaka-cu.ac.jp)に送信すること。

※学術・研究推進本部事務局からの受理メールをもって応募受付完了とします。

※研究代表者として応募できるのは、一研究種目につき、一研究課題です。したがって、同一の研究種目に複数の応募をすることはできません。

④ 選考

書類審査(選考委員会)+概要説明会（プレゼン）→ 学長審査により最終決定

2019年2月19日(火)13:00（予定）から、学情 5F_AV ルームにおいて、研究代表者による概要説明会（プレゼンテーション）を実施予定。（詳細は別途通知）

【審査基準】

➤ 本学の『戦略的研究』に相応しく、かつ、科研費、国・独立行政法人や民間からの受託研究、共同研究等の 大型研究資金の獲得が見込まれる研究 であること。

特に、これまでの実績に基づき、異分野融合による新しい研究領域の開拓を目指す挑戦的研究を推奨する。

➤ 本学が中心的研究拠点となる可能性が十分見込める研究であること。

⑤ 採択

1 件当たり最高配分額を 1,000 万円／年として、新規 1～3 件程度採択予定。

採択結果通知の際、評価コメントも通知する。

⑥ 助成期間

2 年以内とする。

ただし、2 年目については、採択初年度の 1 月下旬頃に経過報告書の提出及び研究代表者による概要の説明を行い、継続助成の可否および助成額を決定（減額）する。（詳細は別途通知）

⑦ 終了評価

最終年度末に研究代表者は戦略的研究成果報告書を提出のうえ、成果報告会で発表を行い、選考委員会が評価する。（詳細は別途通知）

評価結果は研究代表者に通知する。

⑧ 学外者評価

学外者（外部有識者）による書面評価を行い、評価意見については、戦略的研究成果報告書「研究成果」の「概要」欄の内容とともに、本学 Web サイト上で公表する。

(2) 基盤研究

① 募集対象

本学専任教員（2019 年 4 月 1 日採用・在籍予定者含む）を研究代表者とした研究。

② 応募期限について

2019 年 1 月 28 日(月) 17 : 00 (期限厳守)

③ 応募方法

申請調書は 6 ページ以内（但し、個人調書を除く）で作成し、電子メールによる応募に限る。

電子メールのタイトルを「**戦略的研究応募_基盤研究_研究代表者氏名**」とし、2019 年度_戦略的研究申請調書の別紙 1（新規）を PDF 化した 電子ファイルで学術・研究推進本部事務局（研究支援課）宛(j-kenkyu@ado.osaka-cu.ac.jp)に送信すること。

※学術・研究推進本部事務局からの受理メールをもって応募受付完了とします。

※研究代表者として応募できるのは、一研究種目につき、一研究課題です。したがって、同一の研究種目に複数の応募をすることはできません。

④ 選考

書類審査（選考委員会）→ 学長審査により最終決定

【審査基準】

- 本学の『戦略的研究』に相応しく、かつ、科研費、国・独立行政法人や民間からの受託研究、共同研究等の 研究資金の獲得が見込まれる研究 であること。
- 将来発展性の高い基礎的・基盤的研究であること。

⑤ 採択

1 件当たり最高配分額を 150 万円／年とする。

採択枠に理系枠・文系枠を設け（申請調書の小区分番号および小区分名による）、申請件数に基づき按分した件数をそれぞれの採択数とする。新規 5～10 件程度採択予定。

※採択にあたっては、審査員による審査結果が同等の場合、男女共同参画の観点から女性研究者の研究力向上やリーダー育成に寄与すると判断される申請を優先します。

採択結果通知の際、不採択の場合はおおよその順位も通知します。

⑥ 助成期間

1 年とする。

⑦ 評価

年度末に研究代表者は戦略的研究成果報告書を提出し、選考委員会が評価する。（詳細は別途通知）

評価結果は研究代表者に通知する。

(3) 若手研究

① 募集対象

2019 年 4 月 1 日現在において、39 歳以下の本学教員（雇用期限に定めのある教員を含む）が、一人で行う研究。（※2019 年 4 月 1 日採用・在籍予定者含む）

② 応募期限

2019 年 1 月 28 日(月) 17 : 00 (期限厳守)

③ 応募方法

申請調書は 6 ページ以内（但し、個人調書を除く）で作成し、電子メールによる応募に限る。

電子メールのタイトルを「戦略的研究応募_若手研究_研究代表者氏名」とし、2019 度_戦略的研究申請調書の別紙 1（新規）を PDF 化した 電子ファイルで学術・研究推進本部事務局（研究支援課）宛(j-kenkyu@ado.osaka-cu.ac.jp)に送信すること。

※学術・研究推進本部事務局からの受理メールをもって応募受付完了とします。

※研究代表者として応募できるのは、一研究種目につき、一研究課題です。したがって、同一の研究種目に複数の応募をすることはできません。

④ 選考

書類審査(選考委員会) → 学長審査により最終決定

【審査基準】

- 将来の発展が期待できる優れた着想を持つ研究であること。

- 本学の『戦略的研究』に相応しく、かつ、科研費、国・独立行政法人や民間からの受託研究、共同研究等の **研究資金獲得につながる研究** であること。

⑤ 採択

1 件当たり最高配分額を 100 万円／年とする。

採択枠に理系枠・文系枠を設け（申請調書の小区分番号および小区分名による）、申請件数に基づき按分した件数をそれぞれの採択数とする。新規 5～10 件程度採択予定。

※採択にあたっては、審査員による審査結果が同等の場合、男女共同参画の観点から女性研究者の研究力向上やリーダー育成に寄与すると判断される申請を優先します。

採択結果通知の際、不採択の場合はおおよその順位も通知します。

⑥ 助成期間

1 年とする。

⑦ 評価

年度末に戦略的研究成果報告書を提出し、選考委員会が評価する。（詳細は別途通知）

評価結果は研究代表者に通知する。

(4) 問い合わせ先

学術・研究推進本部事務局（事務局：大学運営本部 研究支援課）

TEL：06-6605-3466 Mail：j-kenkyu@ado.osaka-cu.ac.jp

2. その他

(1) 監査

各研究は監査対象とする。

監査等により経費の不正使用等が認められた場合は、研究費の全部又は一部の返還を求める。

(2) 研究経費

研究経費は 2019 年度戦略的研究経費から配分する。

本経費の執行は本学ルールに則り、各部局で管理する。

本経費は、研究の遂行、研究を取りまとめるに当たって必要な経費とするが、以下については対象としない。

- ① 建物等施設に関する経費
- ② 本研究に直接関係のない経費

(3) 謝辞記載

当該研究費の支援を受けて行う研究の成果を著書・論文・報告書等（口頭発表も含む）で発表する際は、必ずその旨を謝辞（Acknowledgement）等に記載すること。謝辞等への記載方法については、採択結果と併せて通知する。

(4) 関係規程

大阪市立大学戦略的研究に関する規程 平成 24 年 5 月 1 日施行

Q&A

経費の使途について

Q 1 : 研究経費として認められないものはあるか。

A 1 : 建物等施設に関する経費および本研究に直接関係のない経費は認められません。
(例)網戸や窓ガラス、水道管の修繕など。

Q 2 : 研究経費でパソコンや机、いす、書庫を購入できるか。

A 2 : 本研究に直接関係がある場合は可能です。
(例)研究データを保管する書庫、研究データを入力するパソコンなど。

Q 3 : 当初計画どおりの内訳で使用しないといけないのか。

A 3 : 内訳の変更は可能ですが、大幅に変更する場合は説明を求めることがあります。

募集種目について

Q 4 : 重複応募は認められるか。

A 4 : 研究代表者として応募できるのは、一研究種目につき、一研究課題です。したがって、同一の研究種目に複数の応募をすることはできません。

応募書類について

Q 5 : 申請額が、最高配分額をオーバーしているとどうなるか。

A 5 : 募集要項に記載している最高配分額は、単年度に配分を予定している1件当たりの限度額目安であるため、限度額を超える申請は受理しません。

Q 6 : 申請調書の書式を変更することは可能か。

A 6 : ページ数の合計が6ページ以内（但し、個人調書を除く）であれば可とします。

Q 7 : 申請調書は、PDF形式以外（word等）でも提出可能か。

A 7 : 必ずPDF形式で提出してください。所定形式以外の場合、受理しません。

Q 8 : 個人調書は、研究代表者および研究分担者全員分を作成するのか。

A 8 : 基盤研究・若手研究は研究代表者のみ作成してください。重点研究は研究代表者に加え、主要な研究分担者4名以内（合計5名以内）を作成してください。

Q 9 : 申請調書を電子ファイルにて送付したが、受付確認(受理メール)が届かない。

A 9 : 受理メールをもって受付完了となることから、受理メールが届かない場合は、学術・研究推進本部事務局へ必ずお問い合わせください。

採択について

Q 10 : 採択結果の通知は、いつ頃になるか。

A 10 : 2019年4月下旬頃を予定しています。

Q 11 : 不採択者にも通知が届くのか。

A 11 : 応募者全員に通知します。採否については所属長にも通知します。

Q 12 : 選考内容の開示請求は可能か。

A 12 : 戦略的研究の助成は、選考委員会の審査を経て学長決定(学長裁量)することから選考内容の開示は予定していません。

Q 13 : 他の外部資金に採択されたため、戦略的研究を辞退することは可能か。

A 13 : 辞退は可能です。

※本調書は6頁以内（個人調書除く）で作成し、PDFファイルにてご提出ください。

【別紙1】

2019年度_戦略的研究申請調書(新規)

作成日： 年 月 日

研究種目 〈該当に☑ください〉		☐ 重点研究	☐ 基盤研究	☐ 若手研究
研究課題名				
小区分番号・小区分名		別紙を参照のうえ、小区分番号および小区分名を記入すること。(重点研究は、記入不要)		
所属		職		
		E-mail		
研究代表者 氏名	フリガナ	【若手研究応募者のみ☑を入れてください。】 2019年4月1日現在において、 39歳以下である。 ☐		
	漢字等			

※:若手研究への応募は2019年4月1日現在において39歳以下の本学教員が一人で行う研究に限る。
(2019年4月1日採用・在籍予定者含む。)

	氏名	部局・職 ※共同研究者が、他の研究機関に所属する 場合は、研究機関名を記入すること	専攻・学位	役割分担 ※研究代表者が一人で行う研究の場合は、 「研究統括」若しくは「研究全般」と記入する。
研究代表者				
研究分担者	※研究分担者のうち、主要な研究 分担者(4名以内)は氏名の前に ○をつけること。(重点研究のみ)			

※○を付した研究分担者は個人調書の提出が必要（全種目の研究代表者は提出必須）。

研究経費 (千円未満の 端数は切り 捨てる)	年度	研究経費 (千円)	使用内訳(千円)				
			設備備品費	消耗品費	旅費	人件費・謝金	その他
	2019 年度						
2020 年度 (重点研究のみ)							

注 以下の経費は対象となりません。

- ① 建物等施設に関する経費
- ② 本研究に直接関係のない経費

研究の概要 ※概要を 10行程度にまとめて記述し、他分野の研究者にも理解しやすいよう配慮すること

研究の背景・目的 ※記述に際しては、他分野の研究者にも理解しやすいよう配慮すること

研究の手法・計画 ※重点研究に関しては、年度ごとの研究計画を記載すること、

本研究課題に関連した外部資金の申請計画(継続・申請中の課題も含む)

※今後の外部資金獲得計画についてご記入ください。

--

2019 年度研究経費の明細 (単位:千円、千円未満の端数は切り捨てる)

使 途	会 計 費 目	金 額	内 訳(事項・品名など)	備 考
設備備品費	備品費			
	図書			
	印刷製本費			
消耗品費				
旅費	旅費交通費			
人件費・謝金	賃金			
	報酬謝金費			
その他	通信運搬費			
	賃借料			
	調査費等業務委託費			
合 計				

注 以下の経費は対象となりません。

- ① 建物等施設に関する経費
- ② 本研究に直接関係のない経費

研究担当者の個人調書 (研究者ごとに記載すること)		※個人調書作成対象者 重点研究：研究代表者1名＋主要な研究分担者4名以内 基盤研究・若手研究：研究代表者のみ					
所属部局 氏名		専攻等・職名					
これまでの研究成果・アピールする点							
研究業績(著書、学術論文等) (欄の追加可) ※2014年度以降の研究業績を、 <u>新しいものから順に</u> 並べて下さい。ただし、本研究に関連のあるものに限り、 <u>本人の著者名に下線</u> を引いて下さい。							
著書名/論文名/発表タイトル 等				発表年		出版社名/掲載雑誌名/学会名	
外部資金獲得及び応募状況 (欄の追加可) ※科研費等の競争的研究資金については、 <u>採否に関わらず、過去5年間の申請状況</u> について、 <u>新しいものから順に</u> 、記入下さい。 現在、申請中および獲得予定のものを含みます。							
新規 / 継続	申請中 / 採択 / 不採択の別	代表 / 分担	資金名称	配分元機関	課題名	助成 / または 申請期間 (年度)	助成 / または 申請金額 (直接経費 / 間接経費)
						～	直 / 間
その他業績 ※国際学会発表、国内学会発表、受賞歴、その他参考となる業績等について、 <u>細項目毎に分けて記入</u> してください。							

審査区分表（総表）

大区分 A		
中区分1：思想、芸術およびその関連分野		
小区分		
01010	哲学および倫理学関連	
01020	中国哲学、印度哲学および仏教学関連	
01030	宗教学関連	
01040	思想史関連	
01050	美学および芸術論関連	
01060	美術史関連	
01070	芸術実践論関連	
01080	科学社会学および科学技術史関連	
90010	デザイン学関連	
中区分2：文学、言語学およびその関連分野		
小区分		
02010	日本文学関連	
02020	中国文学関連	
02030	英文学および英語圏文学関連	
02040	ヨーロッパ文学関連	
02050	文学一般関連	
02060	言語学関連	
02070	日本語学関連	
02080	英語学関連	
02090	日本語教育関連	
02100	外国語教育関連	
90020	図書館情報学および人文社会情報学関連	
中区分3：歴史学、考古学、博物館学およびその関連分野		
小区分		
03010	史学一般関連	
03020	日本史関連	
03030	アジア史およびアフリカ史関連	
03040	ヨーロッパ史およびアメリカ史関連	
03050	考古学関連	
03060	文化財科学関連	
03070	博物館学関連	
中区分4：地理学、文化人類学、民俗学およびその関連分野		
小区分		
04010	地理学関連	
04020	人文地理学関連	
04030	文化人類学および民俗学関連	
80010	地域研究関連	
80020	観光学関連	
80030	ジェンダー関連	
中区分5：法学およびその関連分野		
小区分		
05010	基礎法学関連	
05020	公法学関連	
05030	国際法学関連	
05040	社会法学関連	
05050	刑事法学関連	
05060	民事法学関連	
05070	新領域法学関連	

大区分 A（続き）		
中区分6：政治学およびその関連分野		
小区分		
06010	政治学関連	
06020	国際関係論関連	
80010	地域研究関連	
80030	ジェンダー関連	
中区分7：経済学、経営学およびその関連分野		
小区分		
07010	理論経済学関連	
07020	経済学説および経済思想関連	
07030	経済統計関連	
07040	経済政策関連	
07050	公共経済および労働経済関連	
07060	金融およびファイナンス関連	
07070	経済史関連	
07080	経営学関連	
07090	商学関連	
07100	会計学関連	
80020	観光学関連	
中区分8：社会学およびその関連分野		
小区分		
08010	社会学関連	
08020	社会福祉学関連	
08030	家政学および生活科学関連	
80020	観光学関連	
80030	ジェンダー関連	
中区分9：教育学およびその関連分野		
小区分		
09010	教育学関連	
09020	教育社会学関連	
09030	子ども学および保育学関連	
09040	教科教育学および初等中等教育学関連	
09050	高等教育学関連	
09060	特別支援教育関連	
09070	教育工学関連	
09080	科学教育関連	
02090	日本語教育関連	
02100	外国語教育関連	
中区分10：心理学およびその関連分野		
小区分		
10010	社会心理学関連	
10020	教育心理学関連	
10030	臨床心理学関連	
10040	実験心理学関連	
90030	認知科学関連	

大区分B

中区分11：代数学、幾何学およびその関連分野		
小区分		
11010	代数学関連	
11020	幾何学関連	
中区分12：解析学、応用数学およびその関連分野		
小区分		
12010	基礎解析学関連	
12020	数理解析学関連	
12030	数学基礎関連	
12040	応用数学および統計数学関連	
中区分13：物性物理学およびその関連分野		
小区分		
13010	数理物理および物性基礎関連	
13020	半導体、光物性および原子物理関連	
13030	磁性、超伝導および強相関係関連	
13040	生物物理、化学物理およびソフトマターの物理関連	
中区分14：プラズマ学およびその関連分野		
小区分		
14010	プラズマ科学関連	
14020	核融合学関連	
14030	プラズマ応用科学関連	
80040	量子ビーム科学関連	
中区分15：素粒子、原子核、宇宙物理学およびその関連分野		
小区分		
80040	量子ビーム科学関連	
15010	素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する理論	
15020	素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する実験	
中区分16：天文学およびその関連分野		
小区分		
16010	天文学関連	
中区分17：地球惑星科学およびその関連分野		
小区分		
17010	宇宙惑星科学関連	
17020	大気水圏科学関連	
17030	地球人間圏科学関連	
17040	固体地球科学関連	
17050	地球生命科学関連	

大区分C

中区分18：材料力学、生産工学、設計工学およびその関連分野		
小区分		
18010	材料力学および機械材料関連	
18020	加工学および生産工学関連	
18030	設計工学関連	
18040	機械要素およびトライボロジー関連	
中区分19：流体工学、熱工学およびその関連分野		
小区分		
19010	流体工学関連	
19020	熱工学関連	
中区分20：機械力学、ロボティクスおよびその関連分野		
小区分		
20010	機械力学およびメカトロニクス関連	
20020	ロボティクスおよび知能機械システム関連	
中区分21：電気電子工学およびその関連分野		
小区分		
21010	電力工学関連	
21020	通信工学関連	
21030	計測工学関連	
21040	制御およびシステム工学関連	
21050	電気電子材料工学関連	
21060	電子デバイスおよび電子機器関連	
中区分22：土木工学およびその関連分野		
小区分		
22010	土木材料、施工および建設マネジメント関連	
22020	構造工学および地震工学関連	
22030	地盤工学関連	
22040	水工学関連	
22050	土木計画学および交通工学関連	
22060	土木環境システム関連	
中区分23：建築学およびその関連分野		
小区分		
23010	建築構造および材料関連	
23020	建築環境および建築設備関連	
23030	建築計画および都市計画関連	
23040	建築史および意匠関連	
90010	デザイン学関連	
中区分24：航空宇宙工学、船舶海洋工学およびその関連分野		
小区分		
24010	航空宇宙工学関連	
24020	船舶海洋工学関連	
中区分25：社会システム工学、安全工学、防災工学およびその関連分野		
小区分		
25010	社会システム工学関連	
25020	安全工学関連	
25030	防災工学関連	

大区分D		
中区分26：材料工学およびその関連分野		
小区分		
26010	金属材料物性関連	
26020	無機材料および物性関連	
26030	複合材料および界面関連	
26040	構造材料および機能材料関連	
26050	材料加工および組織制御関連	
26060	金属生産および資源生産関連	
中区分27：化学工学およびその関連分野		
小区分		
27010	移動現象および単位操作関連	
27020	反応工学およびプロセスシステム工学関連	
27030	触媒プロセスおよび資源化学プロセス関連	
27040	バイオ機能応用およびバイオプロセス工学関連	
中区分28：ナノマイクロ科学およびその関連分野		
小区分		
28010	ナノ構造化学関連	
28020	ナノ構造物理関連	
28030	ナノ材料科学関連	
28040	ナノバイオサイエンス関連	
28050	ナノマイクロシステム関連	
中区分29：応用物理物性およびその関連分野		
小区分		
29010	応用物性関連	
29020	薄膜および表面界面物性関連	
29030	応用物理一般関連	
中区分30：応用物理工学およびその関連分野		
小区分		
30010	結晶工学関連	
30020	光工学および光量子科学関連	
中区分31：原子力工学、地球資源工学、エネルギー学およびその関連分野		
小区分		
31010	原子力工学関連	
31020	地球資源工学およびエネルギー学関連	
中区分90：人間医工学およびその関連分野		
小区分		
90110	生体医工学関連	
90120	生体材料学関連	
90130	医用システム関連	
90140	医療技術評価学関連	
90150	医療福祉工学関連	

大区分 E		
中区分32：物理化学、機能物性化学およびその関連分野		
小区分		
32010	基礎物理化学関連	
32020	機能物性化学関連	
中区分33：有機化学およびその関連分野		
小区分		
33010	構造有機化学および物理有機化学関連	
33020	有機合成化学関連	
中区分34：無機・錯体化学、分析化学およびその関連分野		
小区分		
34010	無機・錯体化学関連	
34020	分析化学関連	
34030	グリーンサステナブルケミストリーおよび環境化学関連	
中区分35：高分子、有機材料およびその関連分野		
小区分		
35010	高分子化学関連	
35020	高分子材料関連	
35030	有機機能材料関連	
中区分36：無機材料化学、エネルギー関連化学およびその関連分野		
小区分		
36010	無機物質および無機材料化学関連	
36020	エネルギー関連化学	
中区分37：生体分子化学およびその関連分野		
小区分		
37010	生体関連化学	
37020	生物分子化学関連	
37030	ケミカルバイオロジー関連	

大区分 F		
中区分38：農芸化学およびその関連分野		
小区分		
38010	植物栄養学および土壌学関連	
38020	応用微生物学関連	
38030	応用生物化学関連	
38040	生物有機化学関連	
38050	食品科学関連	
38060	応用分子細胞生物学関連	
中区分39：生産環境農学およびその関連分野		
小区分		
39010	遺伝育種科学関連	
39020	作物生産科学関連	
39030	園芸科学関連	
39040	植物保護科学関連	
39050	昆虫科学関連	
39060	生物資源保全学関連	
39070	ランドスケープ科学関連	
中区分40：森林圏科学、水圏応用科学およびその関連分野		
小区分		
40010	森林科学関連	
40020	木質科学関連	
40030	水圏生産科学関連	
40040	水圏生命科学関連	
中区分41：社会経済農学、農業工学およびその関連分野		
小区分		
41010	食料農業経済関連	
41020	農業社会構造関連	
41030	地域環境工学および農村計画学関連	
41040	農業環境工学および農業情報工学関連	
41050	環境農学関連	
中区分42：獣医学、畜産学およびその関連分野		
小区分		
42010	動物生産科学関連	
42020	獣医学関連	
42030	動物生命科学関連	
42040	実験動物学関連	

大区分 G		
中区分43：分子レベルから細胞レベルの生物学およびその関連分野		
小区分		
43010	分子生物学関連	
43020	構造生物化学関連	
43030	機能生物化学関連	
43040	生物物理学関連	
43050	ゲノム生物学関連	
43060	システムゲノム科学関連	
中区分44：細胞レベルから個体レベルの生物学およびその関連分野		
小区分		
44010	細胞生物学関連	
44020	発生生物学関連	
44030	植物分子および生理科学関連	
44040	形態および構造関連	
44050	動物生理化学、生理学および行動学関連	
中区分45：個体レベルから集団レベルの生物学と人類学およびその関連分野		
小区分		
45010	遺伝学関連	
45020	進化生物学関連	
45030	多様性生物学および分類学関連	
45040	生態学および環境学関連	
45050	自然人類学関連	
45060	応用人類学関連	
中区分46：神経科学およびその関連分野		
小区分		
46010	神経科学一般関連	
46020	神経形態学関連	
46030	神経機能学関連	

大区分H		
中区分47：薬学およびその関連分野		
小区分		
47010	薬系化学および創薬科学関連	
47020	薬系分析および物理化学関連	
47030	薬系衛生および生物化学関連	
47040	薬理学関連	
47050	環境および天然医薬資源学関連	
47060	医療薬学関連	
中区分48：生体の構造と機能およびその関連分野		
小区分		
48010	解剖学関連	
48020	生理学関連	
48030	薬理学関連	
48040	医化学関連	
中区分49：病理病態学、感染・免疫学およびその関連分野		
小区分		
49010	病態医化学関連	
49020	人体病理学関連	
49030	実験病理学関連	
49040	寄生虫学関連	
49050	細菌学関連	
49060	ウイルス学関連	
49070	免疫学関連	

大区分 I		
中区分50：腫瘍学およびその関連分野		
小区分		
50010	腫瘍生物学関連	
50020	腫瘍診断および治療学関連	
中区分51：ブレインサイエンスおよびその関連分野		
小区分		
51010	基盤脳科学関連	
51020	認知脳科学関連	
51030	病態神経科学関連	
中区分52：内科学一般およびその関連分野		
小区分		
52010	内科学一般関連	
52020	神経内科学関連	
52030	精神神経科学関連	
52040	放射線科学関連	
52050	胎児医学および小児成育学関連	
中区分53：器官システム内科学およびその関連分野		
小区分		
53010	消化器内科学関連	
53020	循環器内科学関連	
53030	呼吸器内科学関連	
53040	腎臓内科学関連	
53050	皮膚科学関連	
中区分54：生体情報内科学およびその関連分野		
小区分		
54010	血液および腫瘍内科学関連	
54020	膠原病およびアレルギー内科学関連	
54030	感染症内科学関連	
54040	代謝および内分泌学関連	
中区分55：恒常性維持器官の外科学およびその関連分野		
小区分		
55010	外科学一般および小児外科学関連	
55020	消化器外科学関連	
55030	心臓血管外科学関連	
55040	呼吸器外科学関連	
55050	麻酔科学関連	
55060	救急医学関連	
中区分56：生体機能および感覚に関する外科学およびその関連分野		
小区分		
56010	脳神経外科学関連	
56020	整形外科科学関連	
56030	泌尿器科学関連	
56040	産婦人科学関連	
56050	耳鼻咽喉科学関連	
56060	眼科学関連	
56070	形成外科学関連	

大区分Ⅰ（続き）	
中区分57：口腔科学およびその関連分野	
小区分	
57010	常態系口腔科学関連
57020	病態系口腔科学関連
57030	保存治療系歯学関連
57040	口腔再生医学および歯科医用工学関連
57050	補綴系歯学関連
57060	外科系歯学関連
57070	成長および発育系歯学関連
57080	社会系歯学関連
中区分58：社会医学、看護学およびその関連分野	
小区分	
58010	医療管理学および医療系社会学関連
58020	衛生学および公衆衛生学分野関連：実験系を含む
58030	衛生学および公衆衛生学分野関連：実験系を含まない
58040	法医学関連
58050	基礎看護学関連
58060	臨床看護学関連
58070	生涯発達看護学関連
58080	高齢者看護学および地域看護学関連
中区分59：スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野	
小区分	
59010	リハビリテーション科学関連
59020	スポーツ科学関連
59030	体育および身体教育学関連
59040	栄養学および健康科学関連
中区分90：人間医工学およびその関連分野	
小区分	
90110	生体医工学関連
90120	生体材料学関連
90130	医用システム関連
90140	医療技術評価学関連
90150	医療福祉工学関連

大区分Ⅱ	
中区分60：情報科学、情報工学およびその関連分野	
小区分	
60010	情報学基礎論関連
60020	数理情報学関連
60030	統計科学関連
60040	計算機システム関連
60050	ソフトウェア関連
60060	情報ネットワーク関連
60070	情報セキュリティ関連
60080	データベース関連
60090	高性能計算関連
60100	計算科学関連
中区分61：人間情報学およびその関連分野	
小区分	
61010	知覚情報処理関連
61020	ヒューマンインタフェースおよびインタラクション関連
61030	知能情報学関連
61040	ソフトコンピューティング関連
61050	知能ロボティクス関連
61060	感性情報学関連
90010	デザイン学関連
90030	認知科学関連
中区分62：応用情報学およびその関連分野	
小区分	
62010	生命、健康および医療情報学関連
62020	ウェブ情報学およびサービス情報学関連
62030	学習支援システム関連
62040	エンタテインメントおよびゲーム情報学関連
90020	図書館情報学および人文社会情報学関連

大区分Ⅲ	
中区分63：環境解析評価およびその関連分野	
小区分	
63010	環境動態解析関連
63020	放射線影響関連
63030	化学物質影響関連
63040	環境影響評価関連
中区分64：環境保全対策およびその関連分野	
小区分	
64010	環境負荷およびリスク評価管理関連
64020	環境負荷低減技術および保全修復技術関連
64030	環境材料およびリサイクル技術関連
64040	自然共生システム関連
64050	循環型社会システム関連
64060	環境政策および環境配慮型社会関連

2019 年度戦略的研究 研究種目別募集一覧

募集種目	募集対象	応募期限	応募方法	選考	審査基準	採択予定件数	助成期間	評価・成果報告
重点研究 【継続】	昨年度重点研究【新規】に採択された研究	2019 年 2 月 4 日(月) 17:00【期限厳守】	2019 年度_戦略的研究経過報告書（継続課題）の <u>PDF 化した電子ファイル</u> を学術・研究推進本部事務局宛メール添付送信する(j-kenkyu@ado.osaka-cu.ac.jp)	[書類選考及びプレゼンテーション] 学術・研究推進本部の設置する選考委員会が審査後、学長が最終決定する	➤ 申請時の研究計画に対する達成度および研究資金獲得の有効性を重視する	➤ 継続 3 件	1 年	➤ 年度末に成果報告書を提出し、選考委員会が評価する ➤ 評価結果は研究代表者へ通知する
重点研究 【新規】	本学専任教員（2019 年 4 月 1 日採用・在籍予定者含む）を研究代表者とした研究		2019 年度_戦略的研究申請調書別紙 1（新規）の <u>PDF 化した電子ファイル</u> を学術・研究推進本部事務局宛メール添付送信する(j-kenkyu@ado.osaka-cu.ac.jp) 電子メールのタイトルを該当する種目「 戦略的研究応募_〇〇研究_研究代表者氏名 」で送信する ※申請調書は 6 ページ以内で作成する（但し、個人調書を除く）					
基盤研究 【新規】	本学専任教員（2019 年 4 月 1 日採用・在籍予定者含む）を研究代表者とした研究	2019 年 1 月 28 日(月) 17:00【期限厳守】	※研究代表者として応募できるのは、一研究種目につき、一研究課題とする （同一の研究種目に複数の応募をすることはできない）	[書類選考のみ] 学術・研究推進本部の設置する選考委員会が審査後、学長が最終決定する	➤ 本学の『戦略的研究』に相応しく、かつ、科研費、国・独立行政法人や民間からの受託研究、共同研究等の <u>研究資金の獲得が見込まれる研究</u> であること ➤ 将来発展性の高い基礎的・基盤的研究であること	➤ 採択枠に理系枠・文系枠を設け、申請件数に基づき按分した件数をそれぞれの採択数とする （※採択にあたっては、審査員による審査結果が同等の場合、男女共同参画の観点から女性研究者の研究力向上やリーダー育成に寄与すると判断される申請を優先します。） ➤ 新規 5~10 件程度 ➤ 1 件当たりの最高配分額を 150 万円／年とする	1 年	➤ 重点研究については、研究助成終了後に研究代表者による成果報告会を開催するとともに、学外者（外部有識者）の評価意見を本学 Web サイトに掲載する （詳細は別途通知） ➤ 学外者（外部有識者）の選任にあたっては、当該研究内容に精通した専門家の中から、学術・研究推進本部において選出する
若手研究 【新規】	2019 年 4 月 1 日現在において 39 歳以下の本学教員が <u>一人で行う研究</u> （2019 年 4 月 1 日採用・在籍予定者含む）					➤ 本学の『戦略的研究』に相応しく、かつ、科研費、国・独立行政法人や民間からの受託研究、共同研究等の <u>研究資金獲得につながる研究</u> であり、将来の発展が期待できる優れた着想を持つ研究であること	➤ 採択枠に理系枠・文系枠を設け、申請件数に基づき按分した件数をそれぞれの採択数とする （※採択にあたっては、審査員による審査結果が同等の場合、男女共同参画の観点から女性研究者の研究力向上やリーダー育成に寄与すると判断される申請を優先します。） ➤ 新規 5~10 件程度 ➤ 1 件当たりの最高配分額を 100 万円／年とする	